

しおがまっ子通信

第10号 令和2年12月

発行/塩竈市政課

〒985-8501 塩竈市旭町1-1

電話 022-355-5728

FAX 022-367-3124

対象小中学生 2,380人

小4:386人 小5:391人

小6:405人 中1:400人

中2:398人 中3:400人

(R2.11.30時点)



しおがま はたら みりよく
塩竈で働く魅力とは…! 「塩竈ではたらく」

すなぐち えりこ
ヨガインストラクター 砂口 絵梨子 さん

「ヨガインストラクター」ってどんなお仕事?

今回は、塩竈市内でヨガスタジオ「Studio Feel」を開設している砂口絵梨子さんに教えてもらいました。

Q. 仕事の内容を教えてください

ヨガの動作を使って、動きやすい体やケガをしない体を作るために、指導・サポートしています。皆さんの日常生活の質を上げることを目指しています。

Q. この仕事を選んだきっかけと、仕事に就くまでの進路は?

子どものころから体を動かすことが得意で、それを活かして役に立てることは何だろうと思ったことがきっかけです。

23歳のときに、スポーツクラブでのトレーナーやインストラクターの仕事を始めました。数年後、私ができることを探し始め、大好きな塩竈でヨガスタジオを開きたいと思いました。その目標を達成するために、美容の仕事とさまざまな場所でのインストラクターの仕事を両立しながら、営業の経験を積んだり人間性を磨いたりして、32歳のときに塩竈にスタジオを開設しました。

Q. 仕事のやりがいや楽しさ、大変だったことを教えてください

お客様が、より良い状態に変化していく様子を見られることに、やりがいを感じます。「できない」と言っていたお客様も、体が健康で良い状態に変わってくると、表情や言葉、心も変わり、チャレンジする姿勢がでてくるんですよ。

お客様の体を良くするために伝えたいことを、一人一人が分かるように伝えることは大変で、伝える方法などを勉強し続けています。大変だったことは、ほかにもあったと思いますが…結構忘れちゃう性格なんですよ!

もっと知りたい!

Q. この仕事に就くには?

私は自分で勉強しましたが、専門学校や体育系の大学で学ぶ人が多いです。知識を持っていた方が、仕事に取り組みやすいと思います。

Q. 塩竈で働こうと思った理由は?

地元塩竈が大好きだからです。社会人になってから塩竈が落ち着くなと感じました。塩竈の人が好きなんだと思います!



スタジオ以外にもヨガ教室を行う砂口さん。一人一人に伝わるように丁寧に体の動かし方を教えています。

ふゆ やす かまどふだ あつ たの 冬休みは…「竈札」を集めて楽しいまちあるき！

めいじ たいしょう しょうわ 明治・大正・昭和の しょう 塩竈ヘタймスリップ してみよう！

にん き まん が き めつ やいば しゅじんこう かまど たん じろう おな かまど じ つか 人気漫画「鬼滅の刃」の主人公「竈門炭治郎」と同じ竈の字を使っていることで塩竈市がテレビや新聞、インターネットなどで多く取り上げられました。実は塩竈市には、「鬼滅の刃」の舞台と同じ大正時代を始め、明治時代、昭和時代に建てられた、当時の雰囲気味わえる場所があるのを知っていますか？

今回は、冬休みに気軽に行ける市内のスポットを紹介します。明治・大正・昭和の雰囲気を体感してみましょう。今なら、集めて楽しいとっても可愛い「竈札」がもらえるよ！

きゅう かめ い てい 旧 亀井邸



▲特徴ある窓の様子が印象的
どこにあるか探してみよう！



しょうわ ねん しょうがま さいげん 昭和10年ころの塩竈を再現したジオラマ

たいしょう じ だい たいしょう ねんしょうにん げんざい かぶしきがいしゃ しょうだいしゃちよう かめ い ぶんぺい 大正時代(大正13年)商人の現在のカメイ株式会社の初代社長、亀井文平さんがお客さんを迎えるために建てられました。和風建築と洋風建築が同じ敷地にある、当時のものでは珍しく貴重です。NPOみなとしほがまのボランティアガイドの人が案内してくれます。館内に展示されている昭和10年ころの塩竈が再現されたジオラマは当時の雰囲気を知ることができて必見です。

きゅう りょかん 旧 ゑびや旅館



▲市の花白菊が描かれたステンドグラスを眺めてお茶…。そんなちよつと大人な時間を過ごしてみては？



かい さくら ま 2階「桜の間」 (まちかど博物館内)

おじゃれな雰囲気のカフェ「はれま」

ねん い じゅうまえ めい じ じ だいはい じ りょかん た とう じ もくぞう かいだて 150年以上前、明治時代初めに旅館として建てられました。当時の木造3階建の旅館建築は、全国的に残っている数が少なく、とても貴重な建物です。東日本大震災で津波被害を受け解体される予定でしたが、NPOみなとしほがまの保存活動や市民の人たちの募金などにより、保存・活用されることになりました。

現在は、1階はおしゃれなカフェになっていて、2階と3階は、「まちかど博物館」として公開されています。

※「まちかど博物館」は新型コロナウイルス感染予防対策のため休止中です

しおがま し すぎむらしゅん びじゅつかん 塩竈市杉村惇美術館



▲建物には塩竈石が使用されています。



しょうわ ねん しょうがま し こうみんかん た げんざい しょうがま ゆかり が か 昭和25年に塩竈市公民館として建てられました。現在は塩竈に縁がある画家の杉村惇さんの美術館になっています。

アーチ型の天井が美しい大講堂では、音楽やたくさんの芸術の催しが行われています。ぜひ建物の中にも入ってみよう。

1月17日(日)まで杉村惇作品展を開催中。中学生以下は無料です。

※12月28日(月)～1月4日(月)はお休みです

しおがまじんじゃ はくぶつかん 鹽竈神社博物館



▲神社では竈札を2種類持っていくと鹽竈神社授与所で「御神塩」がもらえます。



▲伊達家から奉納された本物の刀の柄などが展示されています

しおがまじんじゃはくぶつかん じんじゃしき ない み 鹽竈神社博物館は神社敷地内にあります。見たことがあるけれど、中に入ったことはないという人も多いのではないのでしょうか。博物館には、江戸時代やもっと昔の貴重な刀剣、伊達藩との縁がある書物や資料が展示されています。1月1日(金・祝)～31日(日)には「御神宝・刀剣展」を開催しています。お参りの後などにちょっと寄ってみよう！

※今年は感染予防対策として、3が日以外にお参りをする分散参拝を神社では呼び掛けています。神社に行くときは、案内を守って見学やお参りをしましょう

しおがま 塩竈のどこかで、シークレット札が…！！



市内のどこかで5枚目の竈札がもらえます。

もらえるところは3カ所！ヒントをもとに探してみよう。

- 2代目塩竈市長の像があります。土日祝日、年末年始はお休み。
- 「はやぶさ」と「しらたか」の乗り場です。ただし、新幹線ではありません。
- 6号売場の看板があります。プラス50円で酢めしにできます。

しおがまっ子だけの札も！！

小学生・中学生の皆さん

に、6枚目の竈札をプレゼントします。

この機会に「竈」の書き順を覚えながら塩竈のレトロなスポットを訪ねてみてくださいね。



未来へ羽ばたけ！
しおがまっ子！

みやぎ小・中いじめゼロCMコンクール

一小 最優秀賞・二小 優秀賞受賞！

「みやぎ小・中いじめゼロCMコンクール」は、いじめ根絶の重要性を広く周知するとともに、作品づくりを通して、より深いいじめ問題を考えることを目的に宮城県が開催しています。今年度は、第一小学校が最優秀賞、第二小学校が優秀賞を受賞しました。今回は、受賞した2校の制作者の声を紹介します。

作品名「きみの言葉」

第一小学校 放送委員会



ホームページ内「いじめゼロCM」からご覧いただけます▲

6年生 石川 悠加さん
5年生 相澤 眞心さん、澤里 幸太さん、清水 珈花さん、
長濱 さくらさん、中村 天榎さん



制作者の声

笑顔の花を
咲かせよう！



放送委員会では、朝・昼・帰りの放送をしています。昼の放送では、曜日ごとに番組を企画し、楽しい給食時間を過ごせるよう活動しています。
最優秀賞を受賞したと知ったときは、とても嬉しかったです。作品の制作では、限られた時間で、自分たちの思いを分かりやすく伝えることが難しかったです。
言葉は目に見えず、人を傷つけてしまうことがあります。反対に、相手のことを大切に思う言葉には、人を元気にする力があります。新型コロナウイルス感染症の影響で、不安な気持ちを抱えている人もいます。このような時期だからこそ「言葉の持つ力」をよく考えて、みんなの笑顔のために頑張ってほしいという思いを、作品を通して伝えたいです。

長濱 さくらさん

作品名「勇気を出して」

第二小学校 計画委員会



ホームページ内「いじめ防止CM」からご覧いただけます▲

6年生 望月 ももかさん、吉田 陽葵さん、串岡 滉さん、
小松 陽瑠さん、江渡 真悠さん、大久保 紗良さん
5年生 國吉 美桜さん、日下 虎大さん、高橋 凜さん、
佐藤 詩音さん、瀬戸 羽空美さん、早坂 明日翔さん



制作者の声

勇気ある一歩を
踏み出そう！



計画委員会では、学校行事のプログラム決めや運営などを行っています。普段から、みんなで楽しく活動しています。
このコンクールには、初めて応募しました。受賞するとは思ってなかったので、先生から優秀賞だと聞いたときは、すごく驚きましたが、嬉しかったです。
作品の制作には一週間かかりました。内容を話し合いで決めて、撮影した映像を相談しながら組み合わせました。演技をすることはとても緊張し、タイミングを合わせるのが難しかったです。
この作品を通して、みんなが、相談したり、いじめを止めたりする「勇気ある一歩」を踏み出してほしいという思いを伝えたいです。

小松 陽瑠さん